

ホーム

★ h o m e ★



夏休みが明け、学校やクラブで久しぶりに友だちや先生と会えてとても嬉しそうなお子様たち。夏休みの思い出を話す表情はまるで太陽の日差しのようにキラキラとしていました。

9月は夏の間一回り成長したお子様たちと製作やスポーツなどさまざまな活動にチャレンジしたいと思います。

9月行事予定

8月26日(月)~9月6日(金)

敬老の日のプレゼント製作

9月17日(火) 十五夜・誕生会

※お誕生会は持ち帰り用おやつを準備しております。
欠席の場合は保護者の方と一緒に取りに来てください。

10月おやつ代のお知らせ

【引き落とし日】 9月27日(金)

【ご請求金額】 2,200円

※前日までに口座にご準備いただきますようお願いいたします。



令和7年度児童クラブ館入館の 申込受付が10月より始まります！

当児童クラブは希望者が多く、次年度も定員を超える人数の申し込みが予想されます。

必要性の高い優先順位で承認されます。
特に高学年については、ご家族で早めにご検討され、申込みいただきますようお願いいたします。

敬老の日

プレゼント製作について

大好きなおじいちゃんおばあちゃんに、日頃の感謝を込めて敬老の日に絵手紙製作を行います。

児童クラブでは、お子様一人につき一枚の製作となりますので、ご家族で宛先をどなたにするかご相談いただきたいと思います。



保護者の皆様、家庭でのお子様の言葉遣いはいかがでしょうか。

子どもにとって家庭は、家族の声を聞き、多くの言葉を獲得し、言葉遣いを学ぶ最も身近な環境です。家庭において、認め・励まし・褒める言葉があふれているのでしょうか。優しい言葉や心温まる言葉で子どもたちが育っているのでしょうか。

低学年では、親の言うことに素直に従いますが、中学年になるとわざと悪い言葉を使ったり、意味を深く考えないで大人が使う言葉を真似したりします。さらに、高学年や中学生になると、言葉遣いは兄弟姉妹や友達の影響を受けるだけでなく、マンガやテレビ、芸能人、ゲームやSNSの影響を受けても変わります。

驚くことに、「死ね」「ムカツク」「うざい」「きもい」「ふざけんな」など、相手を傷付ける言葉や相手を不快にさせる言葉が、普通の会話の中で口癖のように使われていることです。

これでは、相手を大切にすること、けんかやトラブルが絶えない関係になり、良好な人間関係を築くことは難しくなります。特に、悪い言葉遣いほど環境に左右されたり、周囲に感染したりしますから、あつという間に広がります。

本来、言葉は自分の気持ちを伝えるとともに、相手のことをより深く理解することで、人と人をつなぐ大切なものであり、適切な言葉遣いは、長い時間をかけて、家庭生活や学校生活、社会生活の中で人と人のかかわりで培われていくものです。そして、発達段階や状況に応じて、丁寧語や尊敬語を使えるようになることが求められます。子どもたちが集団の中で安心して話しができる環境を整え、自分の思いや考えを相手に分かりやすく伝えることができる話し方について指導していききたいと思います。